

一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会「平成25年度研究報告会」開催報告

日時：平成25年10月7日（月） 13:00-16:50

場所：すまい・るホール（東京都文京区後楽1-4-10）

主催：一般社団法人 長寿命建築システム普及推進協議会

対象：協議会会員・一般（参加無料）

参加者：106名

長寿命建築システム普及推進協議会研究報告会プログラム
（平成24年度研究報告及び平成25年度中間報告）

題目	部門	発表者	時間	
開会の挨拶	長寿命建築システム普及推進協議会	会長 山本明男	13:00-13:05	5分
大地震被災後も使用可能な建築物を目指して	長期優良住宅等スケルトン技術基盤強化研究委員会	岡安隆史 (鹿島)	13:05-13:10	5分
PC造への限界耐力計算法の適応検討	同上 設計分科会	河野賢一 (鹿島)	13:10-13:25	15分
アンボンドPC部材の曲げ・せん断応力下の弾塑性挙動把握	同上 架構・部材分科会	高津比呂人 (竹中工務店) 金本清臣 (清水建設)	13:25-13:50	17分 8分
PC梁部材とスラブの施工法検討	同上 施工法分科会	穂山靖司 (鹿島)	13:50-13:55	5分
住棟インフラ整備に関する検討	長期優良住宅等住棟インフラ整備研究委員会	川崎直宏 (市浦ハウジング & プランニング)	13:55-14:20	25分
東日本大震災被災地区をモデルとした次世代街区インフラ整備の検討	長期優良住宅等関連街区インフラ整備研究委員会	近角真一 (集工舎建築都市デザイン研究所)	14:20-14:50	30分
次世代型インフラシステムの検討 ～東日本大震災復興地域等を想定した次世代エネルギーインフラの検討～	長期優良住宅等関連街区インフラ整備研究委員会	山崎雄介 (清水建設)	14:50-15:05	15分
休憩			15:05-15:15	10分
特別講演 環状二号線新橋虎ノ門地区 第二種市街地再開発事業「虎ノ門ヒルズ」	—	荒金透 (日本設計)	15:15-16:45	90分
閉会の挨拶	長寿命建築システム普及推進協議会	事務局長 近藤紀和	16:45-16:50	5分

(敬称略)

